# ごみ減の食品ロス情報サイト



# ごみ減の食品ロス関連情報

この一連のスライドは、食品ロス問題を多くの人に知ってもらうための情報資料として作成しました。

この問題の深刻さを知ってもらうため、食べ物と環 境問題との関わりを広く紹介しています。

順番通りではなく、<mark>関心のあるところ</mark>から(関心のあるところだけ)、見ていただいたら結構です。

### ごみ減の食品ロス情報サイト

- 1.食品ロスって何?
- 2.食べ物と環境問題
- 3.食品ロスを身近に感じる伝え方
- 4.どんな食べ物を捨てているか
- 5.世界視野で「食品ロス」をみると
- 6.食品ロスを減らす取組

2以外のスライドもご覧ください。

# ごみ減の食品ロス関連情報

# 2.食品ロスと環境問題メニュー

- 2.1 食品ロスが出ることで、何が問題なの?
- 2.2 食べ物と環境問題のつながり
- 2.3 ごみの処理費もばかにならない
- 2.4 家庭ごみ中の食べ物ごみをもっと深くみると

# 2.1

食品ロスが 出ることで、 何が問題なの?

# 食品ロスが出ることで、何が問題なの?

### 資源・労力・エネルギーの無駄

- •食品ロスって、どれだけ出ているの →1.2 参照
- ごみの処理費もばかにならない →2.3 参照
- どんなものが、食品ロスになっているの →1.4 参照
- どんな影響があるか

### 資源配分の不公平

- •どんな「食べ物」を捨てているか
- ・栄養不足の人が世界に8億人以上

→4.どんな食べ物を 捨てているか参照

→5.世界視野で「食品ロス」を見ると参照

### 食料安全保障

- いつまでも、「食べ物」を捨てることができるか
- 災害や気候変動、国際紛争などの影響は

# 2.2食べ物と環境問題のつながり

私たちの暮らしは、 世界の環境とつながっている。

# 食べ物と環境問題のつながり

暮らしは、世界の環境とつながっている。

エネルギー

食べ物

水

ごみ

資源•化学物質

地球温暖化(気候変動)、資源枯渇 etc.

食料の大量移送、廃棄 森林の減少、表土流失、砂漠化 etc.

世界の水不足、ヴァーチャルウォーター

資源枯渇、ごみ輸出、海洋投棄

資源枯渇、土壌汚染、海洋汚染 生物の絶滅

私たちの暮らしは、環境問題の発生源であるとともに、 改善のための「行動の場」でもある。

# 食べ物と環境問題のつながり

## 暮らしのなかでできる環境行動

エネルギー

食べ物

水

ごみ

資源•化学物質

節電、省エネ、創エネ、公共交通利用 (電気、ガス、ガソリンの利用削減)

地産地消、フードマイレージの削減 食べ残しの削減、旬の食材利用

節水、ウォーターマイレージの少ない 商品選択

食品ごみ、容器包装ごみの減量

農薬、食品添加物、プラスチック可塑剤 など、より少ない商品の選択

私たちの暮らしは、環境問題の発生源であるとともに、 改善のための「行動の場」でもある。

# どの問題を切り口にしても、他のあらゆる問題とつながりがある。

例示は ごく一部

旬はずれの農産物、フードマイレージ エネルギー エコロジカルフットプリント、調理時のエネ 水 仮想水(ヴァーチャルウォーター) 食べ残し、手付かず食品ごみ ごみ 含水率の高いごみ、容器ごみ 食べ物 地域振興 地産地消、地域の特産・文化 「食べ物」を 軸に考えて 生産地(例・熱帯雨林)の環境保全 生物多様性 みました。 化学物質 農薬、食品添加物、ダイオキシンetc

# どの問題を切り口にしても、他のあらゆる問題とつながりがある。

例示は ごく一部

食べ物

旬はずれの農産物、長距離大量輸送 (フードマイレージ)、調理時のエネ

水

遠方産水の利用(ウォーターマイレージ)

エネルギー

ごみ

大量・早期廃棄によるごみ処分・リサイクルにかかるエネルギーの増加

地域振興

自然エネルギーの普及による 地域雇用の創出

「食べもの」と 「エネルギー」を 入れ替えてみた

生物多様性 大規模発電による自然破壊(ダム等)

化学物質

核のごみ

# どの問題を切り口にしても、他のあらゆる問題とつながりがある。

例示は ごく一部

食べ物ごみ(生産地、流通・3分の1ルール、 食べ物 食べ残し、手付かず食品ごみ) 生ごみ中の水分、河川・海洋の汚染 水 大量・早期廃棄によるごみ処分・リサ エネ ルギーイクルにかかるエネルギーの増加 ごみ 地域のルールづくりによる紐帯、 地域振興 域内処理による地域雇用創出 「ごみ」に 入れ替えてみた 生物多様性 埋立による自然破壊 化学物質 焼却・排煙放出時の化学物質放散

11

# 2.3

資源・労力・エネルギーの無駄

# ごみの処理費もばかにならない

# ごみ処理にかけている費用

全国の市町村がごみ処理にかけている費用の 総計は、年間どれぐらいでしょう!

- 1. 約5,000億円
- 2. 約1兆円
- 3. 約2兆円

# ごみ処理にかけている費用

2017年度ごみ処理事業経費総額 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」より

- 1人当たりにすると 円。
- 4人家族が出すごみの処理に、
- 平均して約四の費用がかかっています。

家庭ごみの約4割が食品ごみ(湿重量比)です。 ただし、上記費用の4割が食品ごみ処理費では ありません。

# ごみ処理にかけている費用



2017年度ごみ処理事業経費総額1兆9,745億円環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」より

- 1人当たりにすると1万5,500円。
- 4人家族が出すごみの処理に、

平均して約6万円の費用がかかっている。

近年、全国の市町村全体のごみ処理量は減っているが、処理費用総額は、2013年以降、微増傾向。

国家予算と比べるのは適当ではありませんが、2020年度の社会福祉 費予算4.8兆円。年金予算12.5兆円、防衛関連予算5.0兆円です。

# 2.4

家庭ごみ中の 食べ物ごみを もっと深くみると (京都市の例から)

# 家庭ごみの約40%が食品ごみ(厨芥類)

ガラス類1.7% その他 金属類3.1% 8.0%

繊維類3.7%

プラスチック類 13.6%

厨芥類以外に 含まれる水分 18.3% 家庭ごみの組成 物理的組成 湿重量比

厨芥類 37.2%

うち 水分 25.4% 本来の厨芥11.8%

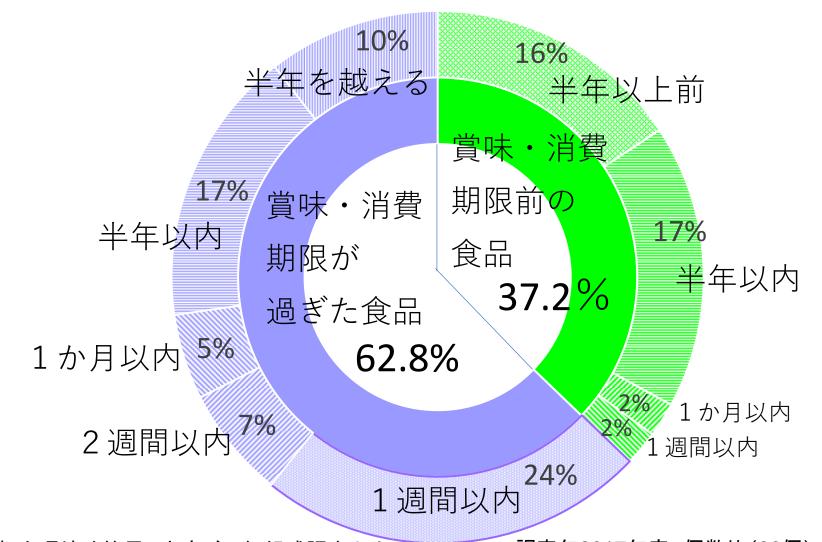
紙類 32.7%

京都市環境政策局 平成23年度事業概要より データは平成22年度(2010年)

# さて、これはどのような食べ物?



# 手つかず食品ごみと賞味・消費期限の関係

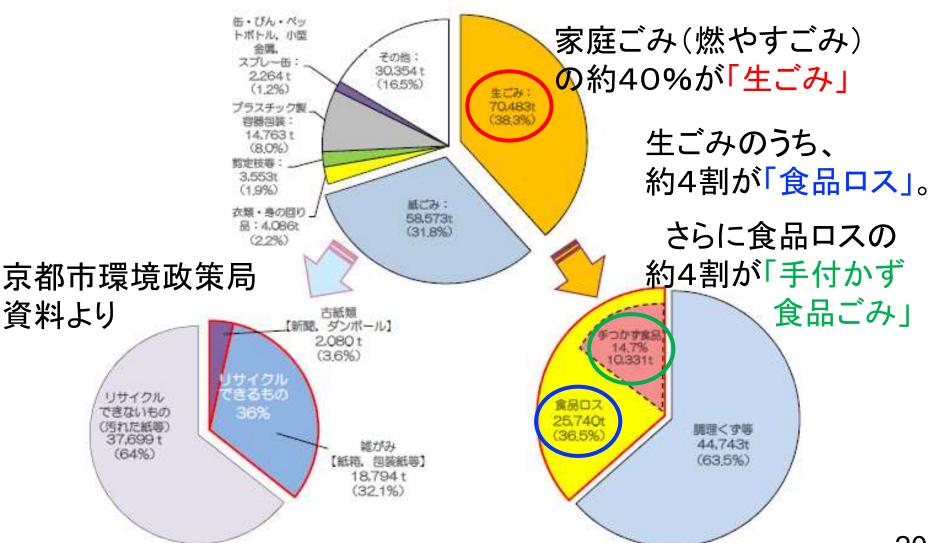


京都市環境政策局 家庭ごみ細組成調査より調査対象3地域のうち、戸建て住宅地区から排出された「手をつけていない食料品」の賞味・消費期限と排出日のずれより

調査年2017年度 個数比(96個) 対象:未包装の生鮮食品,トレイ・パック 詰めの生鮮食品,加工食品,瓶・缶詰・ ペットボトル入り飲食品,その他の5種類 **19** 

### 燃やすごみ(約18万トン)の内訳(平成30年度)

- 生ごみが4割、紙ごみが3割と突出して多くなっています。
- 手付かず食品や食べ残しといった「食品ロス」が約2.6万トン、リサイクルが可能な雑がみが、 約1.9万トン排出されています。



# まとめ

食品ロスとは、食べられるのに捨てられている食品のこと。本来あってはならない「ごみ」です。この問題は、古くからあり、とても根深い問題です。このスライド(2.食品ロスと環境問題)では、食品ロスの背景の問題を(ごく一部)紹介しました。次以降のスライドも、ぜひご覧ください。なかには、この一連のサイトだけのオリジナル情報もあります。

### ごみ減の食品ロス情報サイト.

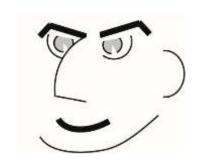
- 1.食品ロスの基礎知識
- 2.食品ロスと環境問題
- 3.食品ロスを身近に感じる伝え方
- 4.どんな食べ物を捨てているか
- 5.世界視野で「食品ロス」をみると
- 6.食品ロスを減らす取組

# ご清聴ありがとうございました。

### 堀 孝弘

### 京都市ごみ減量推進会議事務局

(公財 京都市環境保全活動推進協会)



Tel 075-647-3444 Fax 075-641-2971 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内13 京エコロジーセンター活動支援室内 ごみ減ウェブサイト <a href="http://kyoto-gomigen.jp/">http://kyoto-gomigen.jp/</a>

連絡先 thori0420@gmail.com 堀個人ブログ 【環境活動・環境教育・役立情報】 ~見落としがちな、あんなこと、こんなこと~ http://horitakahiro.sakura.ne.jp/